



新宿山吹だより

都立新宿山吹高等学校通信
令和8年度第6号
【令和8年9月1日】

新宿山吹だよりは、保護者の皆さんにも読んでもらって下さい。

「歴史の真実を見つめる」

校長 永浜 裕之

国のために命を捧げた戦没兵士の慰霊施設に参拝することは世界では当たり前のことです。日本では靖国神社に閣僚が参拝するたびに賛否の議論が巻き起こります。悩みましたが、若い皆さんにその背景を伝えることは大切と考え、ここに記します。

千代田区九段にある靖国神社の歴史は、明治維新の動乱「戊辰戦争」にまで遡ります。1869年(明治2年)、明治天皇の指示により、新しい時代を築くために戦い、命を落とした新政府軍(官軍)の兵士の魂を慰めるために「東京招魂社(しょうこんしゃ)」が建てられ、1879年(明治12年)に靖国神社と改称されました。祀(まつ)られる対象は 1853年(嘉永6年)以降の国事に殉難した人で、「国のために命を捧げた神霊(みたま)」は「神」として、約246万6千柱、祀られています。

戦前の日本が「国家神道」体制を築いていく中で、国のために戦って亡くなると、天皇陛下から神として祀られ、永遠の栄誉を得られると考えられていました。国の指導者の命で戦地へ赴く兵士たちは、「(不幸にして命を捧げることになったら)靖国で会おう」の合言葉で、国のために命を捧げたのです。

1945年の敗戦により、GHQ(連合軍総司令部)は、国家と神道の結びつきが軍国主義の精神的基盤になったとして、靖国神社は解体の危機にありました。米国による厳格な調査・検討、神社側の努力、遺族の請願の結果、戦没者が払った犠牲の適正な扱いを求める日本人の気持ちを考え、連合国は「戦没者のための靖国神社に対して抑圧的行動をとらない」との結論に達し、民間宗教法人としての存続が決まりました。

1972年の日中国交正常化に際し、中国の周恩来首相は「戦争責任区分論」、いわゆる「二分論」を掲げました。周恩来首相は中国国民に向け、「悪いのは日本の戦争指導者だ。戦争指導者と日本の一般国民を分けて考えよう」と訴え、日本への戦争賠償請求権を放棄したのです。

GHQによる統治は、1945年の終戦から、日本が主権を回復したサンフランシスコ平和条約締結(1952年4月)まで7年近く続きましたが、1946年から1948年にかけて行われた極東国際軍事裁判(東京裁判)では、14名の元指導者たちがA級戦犯として有罪判決を受けます。本裁判には、連合国側の戦争責任が問われなかったという指摘や、日本側に有利な証拠は却下されたという指摘、さらに国際法違反という指摘もあります。そのため、GHQによって処刑された方たちは、戦争中の戦死に値するという意見もあります。サンフランシスコ平和条約締結後の1953年、「戦傷病者戦没者遺族等援護法」が改正され、GHQ統治中に関連して亡くなった方々の死は「法務死」と位置付けられ、名誉回復が進められ、遺族には年金と弔意金が支払われました。

1978年10月17日、靖国神社の宮司「松平永芳」氏の主導でA級戦犯とされた方たちの「合祀」が極秘裏に進められました。松平氏は東京裁判を「勝者の報復裁判」と捉え、A級戦犯とされた人々は「昭和殉難者」であるという信念を持っていたと言われていました。「合祀」は、1979年4月の報道で初めて明るみに出ます。合祀後、戦争犠牲者を追悼する施設と見なされていた靖国神社が、A級戦犯とされた指導者達を国家のために殉じた神として祀り、戦争を肯定する施設として認識されるようになったという指摘もあります。反面、「法務死」とされた方たちを祀ることは当然であるという指摘もあります。

昭和天皇は、1975年までに靖国神社を8回親拝しましたが、首相参拝の是非が報道されるようになって以降、親拝していません。代わりに、春と秋の例大祭に天皇陛下から「勅使」が派遣され、「御幣物(ごへいもつ)」を奉獻し、「祭文(さいもん)」を神々に奏上されています。また、都道府県の護国神社52社に、「幣帛(へいはく)」を奉納されています。

様々な意見がある中で、解決策はあるのでしょうか？ これまで主に2つの解決策が考えられてきました。

一つは、「戦犯とされている戦争指導者の『分祀』」です。しかし、靖国神社は、「一度合祀した霊は分けることができない」として否定しています。政治的に国主導で「分祀」を行うと、「政教分離の原則に反する」という「憲法上の問題」も生じます。

二つ目は、「国立の無宗教追悼施設を新たに建設するという構想」です。「千鳥ヶ淵戦没者墓苑」でよいのでは？という意見も含まれます。ただし千鳥ヶ淵は、海外の戦地で亡くなられた方々のうち、身元不明や引き取り手のいない遺骨を安置する施設のため、「国家のために命を捧げた英霊を否定するものだ」という意見があり、壁にぶつかっています。

靖国問題は、特定の誰が正しいとか、間違っているといったような、単純な問題ではありません。それぞれの立場に、それぞれの論理と譲れない歴史的背景が存在します。だからこそ、私たちにとって大切なことは、感情的に流されてしまうのではなく、なぜそこに対立が生まれるのか、その構造を冷静に理解し、解決策を模索していくことではないでしょうか。

【昼食時にお弁当の販売を開始します】

9月1日より、定時制の授業がある月曜日～金曜日に、2階の食堂でお弁当の販売を行います。
肉・魚・野菜などをバランスよく取り入れた日替わり弁当です。国産米を使用するなど、安心してお召し上がりいただけます。
販売時間：12時頃～13時頃 ※無くなり次第販売終了です。
(3・4限がある生徒は授業終了後でなければ買えません)
価 格：550円(税込み) ※支払いは、その場で現金もしくはPayPayが使えます
喫食場所：好きな場所で食べることができます
回収場所：食べ終わった後の空き容器は、食堂にある回収場所へ14時までには必ず返却してください
容器の洗浄は不要です。食べ残したものは、そのまま容器に入れた状態で返却してください
備 考：予約は不要です。業者が数を見込んで持ってきます。



<ランチお弁当メニュー(9/1～4) ※全てにライスが付きます>

1 日 (火)	ハンバーグきのこソース やわらか角揚げ煮	インディアンサラダ 大根菜炒め 根菜マリネ	3 日 (木)	さんま竜田おろしポン酢 鶏肉のサムジャン焼き	温野菜のカレー風味煮 中華サラダ 海草酢味噌和え
2 日 (水)	ブイヤベース仕立の魚介カツ 豆乳入さつま揚げ	青椒肉絲 パスタサラダ コーンソテー	4 日 (金)	照焼仕立のハムフライ 野菜と豆腐の卵寄せ	春雨中華風炒め ひじきのマリネ さつま揚げ煮

【部活動全国大会報告】 新宿山吹の生徒が、全国大会で活躍してくれました！！

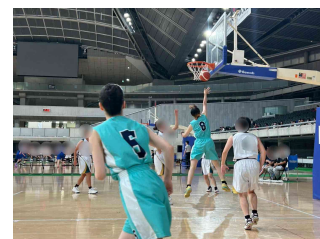
(卓球部) 8月4日、5日 駒沢オリンピック公園総合運動場(体育館)

全国高等学校定時制通信制体育大会卓球大会に東京都代表として出場してきました。
男子団体は、4回戦まで勝ち進み、惜しくもベスト8という結果に終わりました。女子団体は、全国大会で1勝することができました。シングルスでは男子3名、女子2名が出場したものの、3回戦まで勝ち進めませんでした。
多くの保護者、新宿山吹の先生方、また東京都予選を共に戦った他校の生徒たちも声を枯らしての大応援で、戦っている選手たちの大きな後押しとなりました。この経験を活かし、今後も日々の練習を大切にしながら精進してまいります。
引き続きの御声援をよろしくお願いいたします。

(女子バスケットボール部) 7月29日～31日 東京体育館

全国高等学校定時制通信制体育大会バスケットボール大会に、東京都代表として出場しました。
合同チームでの出場でしたが、3回戦まで勝ち進み、ベスト8の結果を残すことができました。東京体育館での試合や多くの声援は、生徒たちにとって貴重な経験となりました。

秋大会に向け、日々練習に励んでいます。



(陸上部) 8月15日、16日 夢の島競技場

第61回全国高等学校定時制通信制陸上競技大会に男子2名が出場しました。個人種目では2名とも自己ベストを更新し、100mで総合11位、800mで総合3位入賞を果たしました。また、東京都代表として出場した、4×400mリレーで5位入賞となりました。
全国の舞台で、日頃の練習の成果を発揮することができました。

(剣道部) 8月3日 日本武道館

全国高等学校定時制通信制体育大会、第57回剣道大会に東京都代表として女子1名が出場しました。試合の結果は女子個人戦2回戦進出、女子団体戦は予選を勝ち抜き、ベスト6となりました。試合だけでなく、14回に及ぶ夏の合同稽古から女子の中心選手として皆を引っ張り、見事にまとめてきました。本当によく頑張りました！

【上級救命講習】

7/28～8/3のうち5日間にわたり、[公財]東京防災救急協会、牛込消防署と牛込消防団の協力を得て、AED使用を含む心肺蘇生法(成人と乳幼児)、異物除去法、止血法、包帯法などを学びました。受講生56名全員が効果測定に合格し「上級救命技能認定証」を取得しました。今年度は教育庁の事業に採択され、無償で実施されました。



～習ったことを現場で即実践！！～

昨年度の講習を受けたF43の生徒が、今年の6月に地元の路上で転倒し出血していた高齢者を119番通報し、応急救護を行いました。出血部をタオルで強く圧迫する止血法と、チャック付ポリ袋で手を包むという感染症対策を、講習で学んだ通りの手技で行ったことで、現場に駆けつけた本田消防署の救急隊員から賞賛されたとのことでした。

定時制課程 学校行事予定

9月1日(火) 授業開始、避難訓練
転入学式
8日(火) 保護者オープンデイ
17日(木) 期末考査時間割発表
19日(土) 開校記念日
24日(木) ～30日(水) 前期期末考査

通信制課程 学校行事予定

9月1日(火) 転入学式
5日(土) スクーリング12、避難訓練
12日(土) 前期試験(1日目)
19日(土) 前期試験(2日目)
26日(土) 前期試験(3日目)
29日(火) 面接指導
30日(水) 国立科学博物館スクールプログラム
10月3日(土) 答案返却日